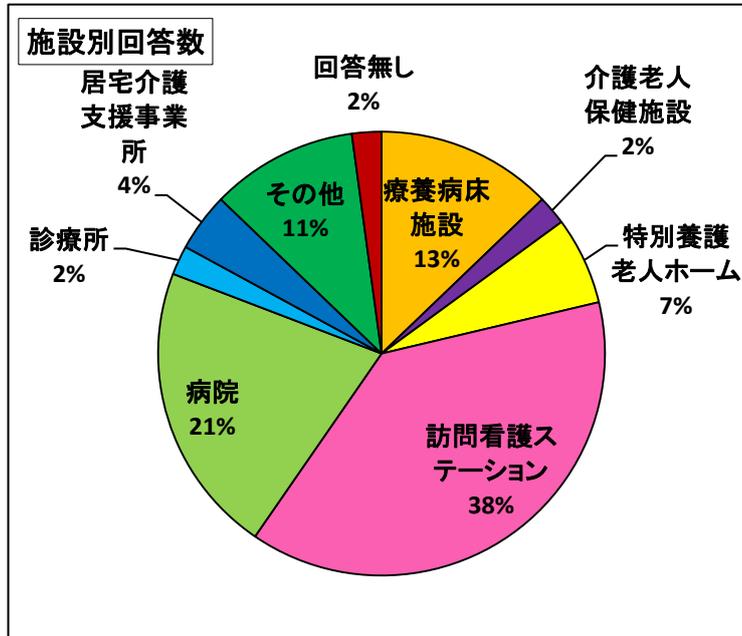


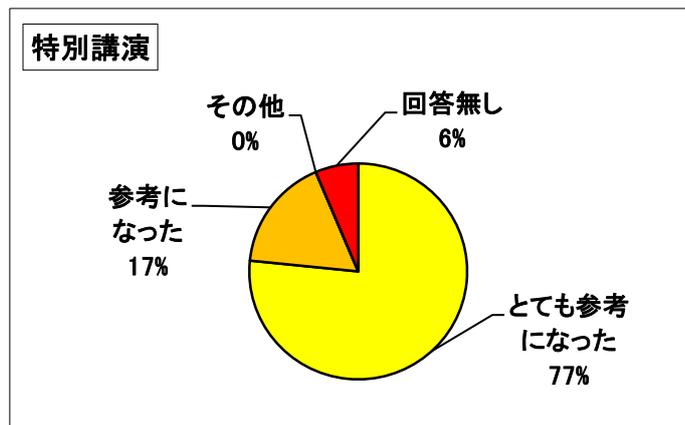
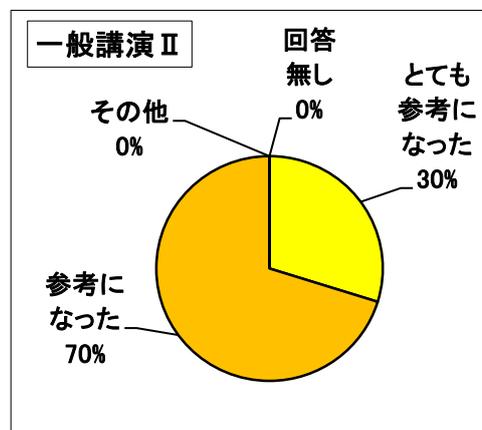
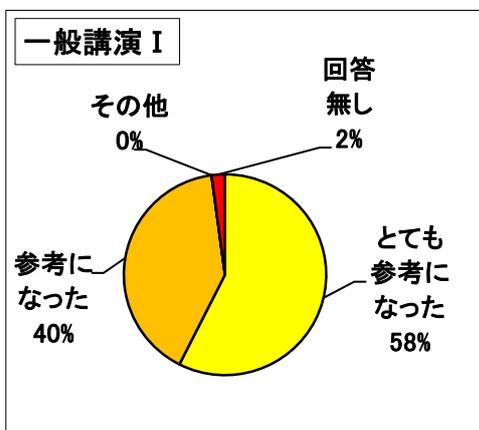
## 第5回慢性期医療を考える会 ～アンケート結果～

参加者数 88名  
 回答者数 47名 (回収率 53.4%)

### 1 貴院、貴施設について教えてください。



### 2 本日の講演について、それぞれご感想をお聞かせ下さい。



## <講演総評>

### ◆講演 I が参考になった。

「慢性期の施設、在宅現場での口腔衛生面の知識・対策等がとても参考になりました。」  
「慢性期医療の立場、老人救急の受入が出来る病院の必要性を感じました。」  
「介護職員に口腔ケアの重要性を話しますが、しっかりと行われません。  
また明日から口腔ケアの働きかけをがんばります。」  
「内容がとても良かったので、もう少し時間をとって頂いてゆっくり聴きたかったです。」

### ◆看取りについて考えさせられた。

「施設側と医師との考えが違う為、看取りに医療が入ってしまうことが多い。医師の考えが古い。  
ワンマンな医師に対して看取りの意味などこの様な研修を聞いてほしいと思った。」  
「認知症の経口摂取ができなくなったら看取り、は間違いではなかった。悩んでいたがすっきり！」  
「勉強になりました。特養での看取りは、やはり口から食べられなくなったら…としています。  
ただご本人、御家族の気持ちが優先します。(対応が大変です)」  
「複合型サービスで看取りをしています。選択していただいています。」  
「胃ろうをなくし、自然死が増えるといいと思います。」

### ◆医療や介護の現実が分かった。

「特別講演考えさせられました。人口推移に伴う医療・介護の変遷はなるほどと思いました。」  
「病院や施設が足りない事がわかりました。」  
「現実をつきつけられた内容でした。  
今後のサービス提供や方向性について本日の内容を加味して考えていきたいと思います。」  
「療養の急性期受け入れの必要性が分かった。ムダな医療は行わない必要性が分かった。」  
「高橋先生の講演はマクロとミクロと見ることで興味深く拝聴できた。」  
「何かを捨てること、優先順位は難しいが確かに必要。」

## <今後の講演について>

### ◆地域連携・他職種連携について聴きたい。

「地域全体が連携してレベルアップしやすい環境はどのように作れば良いか教えて頂きたい。」  
「精神疾患のある方、認知の進行が大きい方の介護と医療の連携」  
「他職種連携をテーマにしたもの、看取り・緩和ケア・ターミナルケアについて」  
「介護の立場では、地域包括ケアの確立を目指した動きがあります。  
地域包括ケアシステムの中で、医療はどのような位置になるかがみえると、ありがたいです。」

### ◆在宅医療/介護について聴きたい。

「病院の将来の在り方、在宅医療について」  
「田辺鶴栄先生の、在宅介護(家族介護)の講談を聴きたいです。  
ケアに関わるコメディカルの人たちは、家族の思いを知ることも大切だと思います。」

### ◆その他

「胃ろうの概念」  
「2025年問題、高齢者をどのように支えていくのか」  
「マヒのある方、又、自力での日常生活が難しい方の入浴介助や気を付ける事等」  
「同様な講演を。」

## <現在の問題点、病院・行政に対する意見>

### ◆問題点

「どう、何を捨てるのかの見極めの難しさ」  
「医療と介護の橋渡しについて。」

### ◆国・地方行政機関への意見

「無理な医療をしなくても病院経営が成り立つようにしてほしい。」

「本日の高橋先生のような研究結果を受けて、行政にも動いてほしいと切に願います。」

「一般市民への医療・介護サービスの正しい知識の普及を。家族の支援はするけども、全面的に責任を負うものではないこと、あくまでも利用者・家族の自立支援という認識を。」

「災害について考えてほしい。」

「これからますます介護職やお年寄りの入る病院等が必要になると思います。介護職は大変なのに賃金が高くありません。そういう点を変えないと、人手は益々足りなくなると思います。」

「終末期を在宅で看取るような時代になって欲しいと思う。」

### ◆連携体制についての意見

「慢性期を在宅で過ごす人が少なくなって、施設入所が多くなった。特養でも医療が多くなってしまった。病院→特養か療養病院かを判断出来る施設があると良いが…お金が無い人が特養となり、医療も多い。」

「ITの統一化、災害時の病院・在宅における対策について共有したい。」

「連携の必要性は必至ですが、病院単位で考え方が違うのでレベルを同一にして地域につなげる事が患者にとって良い事と思う。」